

令和2年度 第5回常任理事会議事録

日時：令和3年3月12日（金）15：30～17：30

場所：沖縄県土地家屋調査士会会議室

出席者：比嘉定善、島袋裕二、遠藤正夫、平良正人、福原義隆、近藤哲司

比嘉会長

挨拶につづき、議事録作成人に平良正人、議事録署名人に近藤哲司、福原義隆を任ずる。

議題1. 総会について

- ・総会、5月21日ノボテル沖縄那覇を借りてる。
- ・懇親会・セレモニーなし。
- ・総会は開催する。コロナの状況をみながら、人数・開催方法を決める。通常開催が難しい場合、今年度開催方法か会場やソーシャルディスタンス考慮して人数制限をとっての開催。

総会で役員改正について、選挙管理委員会、選考委員会の報告

- ・理事会 3/19（金）14時開催。
- ・総会資料の送付→質疑→回答準備

議題2 会則の変更について

- ・沖縄会は連合会の通達に従う。
- ・業務取扱要領6月1日運用。
- ・書面決議から電磁決議ができることが追加される。
- ・署名又は記名押印

議題3 災害時体制について

・県と災害時の協定を結んでいるが、費用については官庁と相談することになっているが、あくまでも相談。連合会より予算はあるが、沖縄会としても積立が必要。

- ・災害対策準備金については社会事業部で対応。
- ・災害対策準備金は一般会計。
- ・総会で予算案に「災害対策準備金」科目創設の報告。

議題 4 賠償責任保険について

・日調連が会の運営の為の賠償責任保険。日調連に委員と役員の人数を報告している。会長会で全国では支部で問題が起きているところもあり、支部長も入れた方がいいという話があるが、人数が増えると保険料が高くなるため、委員と役員は日調連、支部長については各会で負担。沖縄会では支部が訴えられることは考えにくいので、各支部役員は入れないということで報告した。

議題 5 法務局との打ち合わせについて

・役所がコンサルに発注し立会をコンサルがして、嘱託登記ができるのか？ 法務局からの正式な回答はないが、主席との電話で、支局には印鑑証明書の添付の義務付けを通達しているというが、調査士会には見えてない。

・コンサルが受けることは違法で、コンサルが受けたものに調査士が印鑑を押すことは調査士法違反になるという事を法務局の見解として照会したい。

議案 6 委員会について

- ・次年度から 2 委員会を統合

議案 7 次期役員について

議案 8 その他

- ・九 B 担当者会同座長
- ・電子証明未取得者への対応。
会への呼び出し→注意喚起→校紀委員会の流れを作る。
- ・年次研修、次年度から 5 年間。
- ・財務部より web 会議の検討。
- ・広報部より、ホームページリニューアル。各部長で資料作成し常任理事に確認し事務局でアップする。
- ・苦情委員会より状況報告。
- ・業務部より、寄稿文

以上 17 : 30 に終了